

2009年 10月31日(土)～'10/1月31日(日)

## 企画展示「深海・相模湾に潜る」

昨年、海洋研究開発機構 (JAMSTEC) の広報航海として、相模湾岸の博物館・水族館の学芸員が参加し、同機構の無人潜水調査船 (ハイパードルフィン) で相模湾に潜航しました。この航海では、初島沖、熱川沖、小田原沖、相模海丘の4箇所の深海底に潜航しました。

初島沖ではおびただしいシロウリガイの群集 (水深 1170m) や初島の溶岩 (水深 800m) を、熱川沖では水深 1000 m 付近で枕状溶岩や縄状溶岩流を確認しました。

小田原沖では、水深 700m 付近で台風によって深海に押し流された葉のついた木の枝を見つけ、相模海丘では、水深 930 m 付近で玄武岩礫を多量に含む礫岩層や、相模トラフに向かう崩壊堆積物を観察しました。

深海の生物も、サンゴ・カニ・ウニ・ヒトデ・ホヤ・クラゲ・イカ・魚類など、数多く観察できました。ここでは、この潜航で収集したこうした岩石・生物試料や映像を基に、深海・相模湾の様子を紹介します。会期を以下のように分けて、1階と2階の展示室で展示します。併せて、サイエンス・セミナー「深海・相模湾八景を訪ねて」を開催しますので、多数の方のご来館をお待ちしています。



深海へ潜航する調査船・ハイパードルフィン



初島沖に生息しているシロウリガイ群集 (水深 1170 m)  
(写真提供: 海洋研究開発機構)



海中の生け花・テヅルモツルの一種 (クモヒトデの仲間)  
(写真提供: 海洋研究開発機構)

展示期間: 10月31日(土)～1月31日(日)

第1次: 10月31日(土)～11月8日(日) 博物館所蔵資料による展示 (1F)

第2次: 11月11日(水)～11月29日(日) JAMSTEC 借用資料による展示 (1F・2F)

第3次: 12月2日(水)～1月31日(日) JAMSTEC 借用資料による展示 (2F)

※ 寄贈品コーナーでの展示は11月29日(日)までです。

場所: 平塚市博物館 1F 展示室寄贈品コーナー及び2階情報コーナー

共催: 海洋研究開発機構

## サイエンス・セミナー「深海・相模湾八景を訪ねて」

日時: 11月15日(日) 14時～16時30分

講師: 藤岡換太郎氏・馬場千尋氏 (海洋研究開発機構)・森 慎一 (平塚市博物館)

ファシリテーター: 萱場うい子 (海洋研究開発機構)

場所: 博物館講堂

内容: 14:00～14:30 深海の美と不思議を伝えるためにー広報航海ー 馬場千尋氏

14:30～15:00 深海相模湾の地形と地質 森 慎一

15:00～15:15 coffee break

15:15～16:00 相模湾八景と相模湾バイオジオツアー 藤岡換太郎氏

16:00～16:30 サイエンス・チャンネル「相模湾を探る」上映

参加: 自由